

大学推進型 採択機関紹介

(2023年6月時点)

2020年度開始～2024年度終了予定

主幹機関：神戸大学、共同機関：大阪工業大学

目指すベンチャーエコシステム

外部化法人である(株)神戸大学イノベーションの機動力を活かし、両大学の有望な技術シーズを発掘。「ハンズオン型起業支援プログラム」と「GAPファンドプログラム」により、技術シーズを育成。独自に組成した(株)神戸大学キャピタルのファンド投入により、大学技術シーズ発掘～育成～投資まで切れ目のないスタートアップ支援を行う。2030年度までに、累計で研究成果型ベンチャー設立43社を目指す。

起業活動支援プログラムの内容

【起業支援プログラム】

- 研究室訪問による有望な技術シーズの発掘
- 発明評価(プレマーケティング)と知財戦略の策定
- KU-OIT*教育プログラムの提供
 - ①デザイン思考ワークショップ、②ビジネスプラン演習
 - ③財務計画・資本政策、④起業のための知的財産

【GAPファンドプログラム】

- KU-OIT* GAPファンドプログラムの構築
- 年6-10件を選定



持続的な起業活動支援に向けた取り組み

【起業支援プログラム】

- 外部化法人である(株)神戸大学イノベーション(神戸大学)と研究支援・社会連携センター(大阪工業大学)のプロパー職員(講師)による教育プログラムの運営・実施

【GAPファンドプログラム】

- KU-OIT* 独自GAPファンドの組成・運営
- 独自GAPファンドを継続・拡大させるため、さらに産官学連携活動を活性化させ、原資である間接経費を増大させる

*ここで記載されているKU-OITとは神戸大学-大阪工業大学の略称

活動成果

■ KU-OIT* GAPファンドプログラムの実施状況

2020年度・・・応募48件、採択16件、うち起業数6件

2022年度・・・応募23件、採択 7件

2021年度・・・応募28件、採択 6件、うち起業数3件

2023年度・・・応募21件、採択 9件

<起業事例>

レラテック株式会社 (2020年度採択案件、2020年11月起業)

(神戸大学 大澤輝夫教授(海事科学研究科)の研究成果から生まれた研究成果型ベンチャー)



ReraTech Inc.

数km～数千kmまでの気象現象を再現できるメソ気象モデル(WRF:Weather Research and Forecasting)を用いて、洋上風況調査サービスを提供することにより、安全で信頼性の高い洋上風力発電の発展に貢献する。KU-OIT* GAPファンドプログラムでは、既存技術である数値流体力学(CFD:Computational Fluid Dynamics)との比較実証試験を行い、事業性を評価した。

